

後発医薬品（ジェネリック医薬品） バイオ後続品（バイオシミラー）の 使用促進について



当院では、厚生労働省の後発医薬品及びバイオ後続品の使用推進の方針に従い、患者負担軽減、医療保険財政の適正化に向けて**後発医薬品及びバイオ後続品を積極的に採用**しております。

そのため、当院で処方する薬剤が後発医薬品になることがあります。院外処方箋には一般名が記載されることがあります。ご理解賜りますようよろしくお願いいたします。
ご不明な点がございましたら、院内スタッフにお尋ねください。

バイオ医薬品をお使いのみなさまへ

効果や安全性はそのまま 経済的負担を軽減する



「バイオシミラー」 というお薬があります

バイオシミラーとは？

- ジェネリック医薬品と同じように、先行バイオ医薬品の特許が切れた後に他の製薬会社から発売されるお薬です
- 先行バイオ医薬品と同等/同質の品質、安全性および有効性が様々な試験により確認されています
- 先行バイオ医薬品よりも低価格なため、患者さんの医療費負担の軽減が期待されます

バイオシミラーが使われている 病気の例

- ・がん・クローン病・潰瘍性大腸炎・関節リウマチ
- ・乾癬・低身長症・糖尿病・腎性貧血・骨粗鬆症 など

詳しくは医師または医療スタッフへお尋ねください

いわき市医療センターは、バイオ後続品を積極的に採用しています。

入院時に、バイオ後続品の有効性や安全性について十分に説明させていただきます。



日本ジェネリック医薬品・
バイオシミラー学会HP



日本バイオシミラー
協議会HP

日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会、日本バイオシミラー協議会

<後援> 日本医師会 日本薬剤師会 日本病院薬剤師会 健康保険組合連合会 国民健康保険中央会 全国健康保険協会

厚生労働省